

有名な発明者はだれですか？

マルチ三重
ダイバーシティ社会推進課
多文化班

NO.07

2025 年 9 月 29 日

月曜日



ブラジルの飛行の先駆者 サントス 世界で最初の公開飛行に成功！

アルベルト・サントス・ドゥモンは、ブラジルの有名な発明家です。1906年、フランスで自分の飛行機「14-bis」で60メートル飛びました。これは「人々の前で成功した最初の飛行」と言われています。飛行機の発明には、たくさんの方が関わりました。サントス・ドゥモンは、その中の1人です。また、腕時計も作りました。リオデジャネイロのオリンピックの開会式では、俳優が「14-bis」を作る場面を演じました。



あなたの声が、次回のニュースレターで紹介されるかもしれません。お気軽にご参加ください

ご意見募集中！



ベトナム出身 フン先生 新しい車いすを作った人

グエン・タン・フン先生は、ベトナムで生まれました。今はオーストラリアで働いています。フン先生は、病気のことや、脳のことを研究しています。そして、「エビエーター」という特別な車いすを作りました。この車いすは、頭の動きや、脳から出る信号で動きます。だから、体に障害がある人も、生活がしやすくなります。2005年に、フン先生の息子が事故にあいました。息子は、歩けなくなるかもしれませんでした。そのとき、フン先生は思いました。「障害がある人を助ける技術が必要だ」と。フン先生は、自分の知識を使って、この車いすを作りました。2011年、「エビエーター」は、オーストラリアの雑誌「アンシル」で、「大きな発明100」の中の3番目に選ばれました。





マラリアを治す薬を作った人

中国の科学者 屠呦呦さん

1982年、屠呦呦さんはアルテミシニンという薬を作りました。屠さんは、中国の昔の漢方薬の本を読んで、アイデアをもらいました。その本には、「青蒿(せいこう)」という植物のことが書かれていました。屠さんはたくさん本を調べ、いろいろな方法で薬を植物から取り出そうとしました。最初の実験はうまくいきませんでした。あきらめずに続けました。そして、低い温度で薬を植物から取り出す方法でアルテミシニンを作ることに成功しました。この薬は、マラリアという病気を治すのにとても効果がありました。屠さんの仕事は、昔の知恵と今の科学をつなぐ大切さも示しています。2015年、屠呦呦さんはこの研究で、ノーベル賞をもらいました。



ブラックボックス発明者ウォーレンの話

デイヴィッド・ウォーレンは、オーストラリアの科学者です。彼は「ブラックボックス(フライトレコーダー)」を作りました。これは、飛行機の会話や情報を記録する機械です。事故の理由を調べることができます。ウォーレンの父は、飛行機事故で亡くなりました。その経験から、この発明を考えました。最初は会社に認められませんでした。今は世界中の飛行機に使われています。ブラックボックスは黒ではなく、オレンジ色です。事故のとき、すぐ見つけられるようにしています。ウォーレンさんの発明は、いまでもたくさんの人の命を守っています。

